

恐怖の空中殺人 (1956)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

時間 84分

初公開日 1956/12/26

【解説】

「魔の花嫁衣裳」の高岩肇による脚本をもとに「少年探偵団 二十面相の悪魔」の小林恒夫が監督した刑事もの。撮影は「母孔雀」の西川庄衛、音楽は「囚人船」の仁木他喜雄。巨人のピッチャーとして活躍したヴィクトル・スタルヒン投手が俳優として出演している。

深夜の東京上空から死体をさげた落下傘が落ちてくるが、同様の落下傘は各地にも舞い降りていた。警視庁の島田刑事は、死体から元陸軍少佐の西沢隆一郎の写真を発見し、彼の遺児であるあけみとさゆりの行方を追い、劉元章が率いる国際麻薬密輸団への潜入に成功する。劉の右腕である田川鉄太郎は、警官隊に急襲された仲間たちを取引現場から助け出すが、やがて自分を狙う暗殺計画が劉によるものだと知り…。

【クレジット】

監督 小林恒夫

企画 坪井与

玉木潤一郎

植木照男

脚本 高岩肇

撮影 西川庄衛

美術 森幹男

音楽 仁木他喜雄

出演 片岡千恵蔵

岡田英次 Eiji Okada

江利チエミ

山村聡 So Yamamura

高倉健